

令和8年度 入学者選抜用

中学生向け

入試出願書類(願書等)記入要領

小浜高校バージョン

令和7年10月作成

小浜高等学校

1 入学願書（一般選抜・定時制Ⅰ期・Ⅱ期選抜・チャレンジ選抜願書もこれに準ずる）

入学願書裏面の「記入上の注意」をよく読み、下の記入例を参考にして、志願者本人が入力するかまたは楷書で記入してください。

（様式1-1）

※受付番号

記入しない。

特別選抜（自己推薦①・自己推薦②） 入学願書

「長崎県立」は不要。（以下同様）

小浜

高等学校長 様

令和 年 月 日

入力の場合、印刷されない文字や入力できない文字は自筆

志願者氏名

本人が入力または、自筆

保護者氏名

保護者本人が確認または自筆

貴校への入学を志願いたします。

*該当する選抜の欄に1つだけ○印を付けること

自己推薦①

自己推薦②

志願者	ふりがな 氏 名			生年月日	平成 年 月 日	普通 または 総合ビジネスと記入。 第2希望がなければ斜線（\）を引く。
	志願校	小浜 高等学校	制	志望 学科・ コース	第1志望 第2志望 第3志望	
	現住所	〒				
保護者	現住所	〒				
志願者の略歴	年 月			中学校入学		
	年 月			中学校転入		
	年 月			中学校転入		
	年 月			中学校卒業見込		
	中学校卒業後					
選抜手数料払込に係る整理番号 (12ケタ)				払込完了後 <input checked="" type="checkbox"/> のようにチェックを入れる。		
選抜手数料 確認欄		<input type="checkbox"/> 払込済み		旧年度卒業者の場合は「見込」を黒の二重線で削除する。		
備考	<p>本年度卒業見込みの者は斜線を引く。 旧年度卒業生のみ記入する。 (記入例) ① 令和〇〇年〇〇月〇〇〇〇高等学校退学 (記入例) ② 令和〇〇年〇〇月から令和〇〇年〇〇月まで(働〇〇に就職)</p> <p>選抜手数料に係る整理番号はその後の選抜（一般・チャレンジなど）を受検する際に必要になるので必ず保管しておくこと。</p>					

（注）記入にあたっては、「入」の横書きの「入」を「入」と記入すること。

2 自己推薦書

下の記入例を参考にして、志願者本人が入力するかまたは楷書で記入してください。

(様式 2 - 1)

※

記入しない。

特別選抜（自己推薦①）

自己推薦書

令和 年 月 日

「長崎県立」は不要。

小浜

高等学校長 様

「〇〇市立〇〇中学校」と記入。
(県外は県名記入)

立 中学校 氏名

入学後の活動種目・分野				
志願理由				
	志願者本人が、入力または自筆すること。			
主な実績・結果	活動名・大会名 等	学年	実績・結果	添付書類
			「有」・「無」のいずれかを記入	
備考	小浜高校では記入不要			

- (注) 1 志願者本人が定められた様式に入力または、自筆すること。(入学願書の記入上の注意の1に準じる)
- 2 「主な実績・結果」欄は、顕著なものについて記入し、別に証明する書類(賞状・新聞記事等)の写しを添付すること。
- 3 添付する書類はA4判サイズとし、「添付書類」欄に「有」・「無」のいずれかを記入すること。
- 4 「備考」欄は志願先高等学校から指示があった場合に使用すること。

願書・自己推薦書共通

※ 記入において書き間違った箇所は砂消しや修正液等を使用せず、二重線を引き、正しく書き直すこと。
また、消せるボールペン（フリクションペン等）による記入は不可。なお、清書を鉛筆書きで行い、そのコピーを提出してもよい。

3 写真票

(様式3-5)

氏 名
 志 願 者

写 真 票

	全日制課程・定時制課程昼間部 特別選抜
	全日制課程・定時制課程昼間部 一般選抜
	定時制課程（昼間部を除く）Ⅰ期選抜
	定時制課程（昼間部を除く）Ⅱ期選抜
	帰国生徒・外国籍生徒に係る入学者選抜の特例措置
	離島留学特別選抜
	美術・工芸科特別選抜
	チャレンジ選抜

*上記のいずれかの左欄に○印を付ける。

受 検 番 号

※

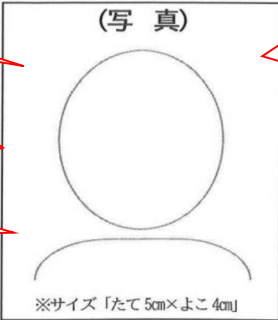
※印の欄は記入しない。

写真を写真票に直接印刷しない

○写真印画紙について
 ・普通紙は使用しない
 ・極端に薄い紙を使用しない

写真の裏面には何も書かない

(写 真)



※サイズ「たて5cm×よこ4cm」

○撮影について
 ・スナップ写真や複数写っているものの切り抜きは不可
 ・背景を無地としたもの

- (注) 1 志願者氏名欄は、志願者本人が、たて書きで記入すること（鉛筆は不可）。
 2 写真は、脱帽、正面、上半身のものとし、出願前3か月以内に撮影したものを原則とするが、志願者本人であることの判別が可能な場合、令和7年度中に撮影したものをを用いてよい。
 3 写真の背景は無地とし、本人のみを撮影したものに限る（集合写真の切り抜き等は不可）。
 また、印画紙の質や厚さは特に定めないが、本人が鮮明に印画されるものを使用すること。